

松阪事業所 新事務棟が竣工 ～働きがいと環境配慮を両立し、2029V 実現へ前進～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、3月17日、松阪事業所（三重県松阪市）において新事務棟の竣工式を執り行いました。本事務棟の建設は、経営ビジョン「2029年 住友理工グループ Vision（2029V）」の実現に向け、従業員の働きがい向上と持続可能な事業基盤の強化を両立させる取り組みの一環です。



新事務棟外観



竣工式の様子

■ 新事務棟の特長

・多様な働き方に適したオフィス

Web ブース席や昇降式デスクなど、多様な働き方に対応したワークスペースを配置しました。業務内容に応じて自席以外も選択できる環境を整えることで、集中作業・オンライン会議・短時間作業など目的別に最適な働き方を可能にしています。ABW[※]（Activity Based Working）を推進し、時代に即した生産性と創造性の向上を図ります。

・コミュニケーションが生まれる空間づくり

部署横断の交流活性化を目的に、共有の打ち合わせスペースやコワーキングエリアに加え、食堂にも業務利用を想定した環境を整備し、働く場を拡張しています。3階には会議室とリフレッシュエリアなどを配置し、相談・共創につながる導線を構築しました。グリーンを活用したオフィスづくりを通じ、自然なコミュニケーションが生まれる場を創出しています。

・環境への配慮

建物の高断熱化に加え、Low-E 複層ガラスや高効率空調機、全熱交換器、LED 照明を採用するなど、建築・設備の両面から省エネルギー性能を強化しました。その結果、基準一次エネルギー消費量から 50%以上の削減に適合する建築物として ZEB Ready 認証を取得しています。

■松阪事業所新事務棟について



新事務棟イメージ

<松阪事業所新事務棟の概要>

所在地： 松阪事業所（三重県松阪市鎌田町 1001 番地）内
事業内容： 自動車用ホースの製造
稼働開始： 2026 年 5 月予定
従業員数： 650 名（2026 年 3 月現在）
面積： 建築面積：約 931 m² 延床面積：約 2,341 m²
松阪事業所の総面積：約 75,000 m²
投資額： 約 10 億円

当社グループは、2029V において、「理工のチカラを起点に、社会課題の解決に向けてソリューションを提供し続ける、リーディングカンパニー」をありたい姿として掲げています。本事務棟の整備は、その実現に向けた基盤づくりの一つです。今後も、技術の進化・融合を推進するとともに、従業員の成長を支える環境整備を通じて、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

以 上

※ 業務内容に合わせて働く場所・時間・手段まで柔軟に選ぶ働き方

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>